

2018年9月11日  
工機ホールディングス株式会社

## 新「木工モード」搭載でクラス最速<sup>※1</sup>の締付けスピード 「マルチボルト搭載インパクトレンチ WR36DC 形」を 発売

工機ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員:前原修身)は、「コードレスインパクトレンチ WR36DC 形」を9月12日(水)から発売いたします。当製品は、AC100Vの電動工具と同等のパワーを有する当社独自の36V蓄電池「マルチボルト」シリーズ製品で、今後もラインアップの拡充を図ってまいります。

### 【当製品の特長】

1. 土台緊結皿座金、羽子板ボルト、コーチボルト等をクラス最速<sup>※1</sup>で締付けできる新「木工モード」搭載
2. 小形・軽量で取り回しやすい
3. フリクションリング採用によりソケット交換作業がスムーズ



「コードレスインパクトレンチ WR36DC 形」

詳細は以下のとおりです。

## <主な特長>

1. 土台緊結皿座金、羽子板ボルト、コーチボルト等をクラス最速<sup>※1</sup>で締付けできる新「木工モード」搭載。



締付モード切替スイッチ

### 締付モード切替機能の設定例

モード	弱	中	強	単発	New 木工
締付モード表示ランプ					
用途	[軽負荷作業] 配管支持金具や足場、取付等		[重負荷作業] 鉄骨組立等	[デリケート作業] ラックやフェンス、家具の組立等	[木材への締付作業] 土台緊結皿座金、コーチボルト、金物ビス等

◎ボルトの材質やサイズ、等級などによって締付力は異なります。モードの設定は何本か試し締めし、ボルトに合った設定値に調整してください。

### 土台緊結皿座金締付速度の比較(目安)<sup>※2</sup>

WR 36DC (コードレス)	約8.9秒	<b>クラス最速<sup>※1</sup></b> <b>AC100V並みの締付時間</b>
WR 16SE (AC100V)	約10.5秒	

作業条件: 土台緊結皿座金の締付時間比較(ヒノキ材へ締付けた時間(下穴φ18mm))

### 1充電当たりの作業量(目安)<sup>※3</sup> (BSL 36A18使用時)

土台緊結皿座金の締付

約50本

木工モード、ヒノキ材

ボルトの締付

約200本

強モード、M18×55(F10T)(締付け時間3秒)

### コーチボルト締付速度の比較(目安)<sup>※2</sup>

WR 36DC (コードレス)	約11.1秒	<b>クラス最速<sup>※1</sup></b> <b>AC100V並みの締付時間</b>
WR 16SE (AC100V)	約13.9秒	

作業条件: M12×110mmコーチボルトの締付時間比較(ラワン材へ締付けた時間(下穴φ10mm))

2. 小形・軽量で取り回しやすい

**0.6kg**  
軽い

WR 36DC (コードレス)  
**1.9kg**



WR 16SE (AC100V)  
**2.5kg**



WR 36DC(コードレス) 全長 **145mm**



**83mm** 短い

WR 16SE(AC100V) 全長 **228mm**



3. フリクションリング採用によりソケット交換作業がスムーズ

フリクションリングにより、ソケットが仮保持でき、ピン・Oリングの取付けが簡単にできます。





当製品の作業イメージ

## <製品概要>

### ■希望小売価格:

- ・79,800 円(消費税別) マルチボルト蓄電池(残量表示付き)、急速充電器、ケース付き
- ・34,700 円(消費税別) 製品のみ

### ■仕様:

形名		WR36DC 形
締め付け能力	普通ボルト	M10～M20
	高力ボルト	M10～M16
最大締め付けトルク		300N・m(3,061kgf・cm)
無負荷回転数	木工モード	0～3,000min <sup>-1</sup> (回/分)
	単発モード	0～2,800min <sup>-1</sup> (回/分)
	強モード	0～2,800min <sup>-1</sup> (回/分)
	中モード	0～2,000min <sup>-1</sup> (回/分)
	弱モード	0～1,050min <sup>-1</sup> (回/分)
打撃数	木工モード	0～4,000min <sup>-1</sup> (打撃/分)
	単発モード	0～3,800min <sup>-1</sup> (打撃/分)
	強モード	0～3,800min <sup>-1</sup> (打撃/分)
	中モード	0～2,900min <sup>-1</sup> (打撃/分)
	弱モード	0～1,350min <sup>-1</sup> (打撃/分)
先端形状		四角ドライブ 12.7mm
機体寸法(全長×高さ×センターハイト)		145mm×244mm×31mm(蓄電池装着時)
質量		1.9kg(蓄電池装着時)
使用可能蓄電池		マルチボルト蓄電池(残量表示付き)
振動3軸合成値		15.6m/s <sup>2</sup>
蓄電池	形名	BSL36A18
	電圧・容量	36V-2.5Ah/18V-5.0Ah
充電器	形名	UC18YDL(冷却機能付き)
	充電時間	約 25 分

- ※1. 2018年8月現在。国内電動工具メーカーにおいて(当社調べ)(14.4V/18V/36Vコードレスインパクトレンチ)
- ※2. インパクトレンチ WR16SE 形(AC100V)との比較。数値は参考です。材料や条件により異なります。
- ※3. 数値は参考値です。材料や条件により異なります。

## <ご参考>

### 新世代のリチウムイオン蓄電池「マルチボルト」について



マルチボルト(BSL36A18 形)は、当社 18Vリチウムイオン蓄電池(BSL 1860 形)とほぼ同等のコンパクトなサイズ・質量でありながら、高出力セルの採用により、1kw クラスのパワフルな出力を実現した 36V 蓄電池です。また、当社 18Vコードレス工具との互換性も備えています。便利な電池残量表示機能付きで、18V～36Vスライド電池対応の当社充電器で充電可能です。また、業界唯一の電池保証<sup>※4</sup>も行っています。

コードレスの機動性にパワフルさを兼ね備えた当社独自のマルチボルトシリーズを今後も拡充してまいります。

- ※4. 購入から 2 年間、または充電回数 1500 回まで保証



### 新ブランド名「HiKOKI(ハイコーキ)」について



当社は、2018年6月1日より、社名が「工機ホールディングス株式会社」に変わりました。

これに伴い、電動・エア工具のメインブランドは、同年10月より新名称「HiKOKI(ハイコーキ)」に変わります。

新ブランド名「HiKOKI(ハイコーキ)」は、70年におよぶ当社の歴史において中核をなす以下の3つの強みを「ハイ=高い」と表現し、社名の「KOKI」と掛け合わせています。

- ①革新的で高性能な製品を生み出す高い技術力 (Highly innovative technology)
- ②70年の歴史に裏付けられた高い信頼性 (High reliability)
- ③事業規模の拡大と収益力の向上を志向する高い成長性 (High potential for business growth)

さらに、「ハイコーキ」と読みやすくするため「i」を小文字とし、ロゴマークの「i」と「K」の間に隠し文字として「1」を表現しました。「1」には、「お客様にとってのナンバーワン、オンリーワンになる」という当社の思いが込められています。

#### <本リリースに関するお問い合わせ先>

工機ホールディングス株式会社 マーケティング・コミュニケーション室

担当:小松、宮根

〒108-6020 東京都港区港南二丁目 15 番 1 号(品川インターシティ A 棟)

Tel: 03-5783-0628(マーケティング・コミュニケーション室直通)

Mail: pr@koki-holdings.co.jp